

目指す学校の姿

活力のある学校

- すべての生徒が、学校教育目標である「感謝」「自立」「貢献」を意識して行動し、西中生としての誇りを持って、生活している。
- すべての生徒が主体的に学習に取り組み、考えや思いを仲間と語り合い、新たな課題を見出し、解決しようとする生徒が育つ学校。
- 総合的な学習の時間の核にSDGsを位置づけ、教科横断的なカリキュラムを継続的に実践する。

あたたかみのある学校

- 生徒が自分の思いを言葉にし、多様な考えを認め、語り合うことができる。

保護者地域に
信頼される学校

- 目指す生徒像を保護者、地域(機関・住民)と共有し、学校と地域機関、地域人材が共に生徒の育成にかかわる学校を核とした地域づくりに取り組む。

【社会に対する本校のミッション(使命)】 未来を切り拓く力をもった生徒を育成する

【学校教育目標】
感謝・自立・貢献

【目指す生徒像】
「感謝」:何事に対しても、感謝の気持ちを忘れず取り組むことができる生徒
「自立」:自ら考え、判断し、課題解決のために行動することができる生徒
「貢献」:社会に対し、自分の力を役立てることができる生徒

3つの重点目標を達成するための3つの方策

- 1 道徳教育の充実と授業改善
- 2 地域や異校種連携やボランティア活動の充実
- 3 学校組織による取組の充実と広報活動

西初石中学校の職員の姿

- 1 周りを大切にし、気配りができる職員
- 2 この仕事にそして自分の職場に誇りを持って、真摯に仕事ができる職員

「未来を切り拓く力を育てる」6つの資質・能力

- 探究力** :課題を見出し、考え、判断し、解決する力
思考力 判断力 解決力 疑問力 発想力 知識 技能
- コラボレーション力** :協働する力
コミュニケーション力 聴く力 伝える力 対話力 説明力
企画力 言語表現力 リーダーシップ フォロアーシップ
- 共生力** :多様性を認め、協調していく態度や力
協調性 他者理解 自己理解 人権意識 グローバル力 アイデンティティ
- 自律力** :自らの意志で正しい道徳法則を打ち立て行動する心や、体を調整する力
自主性 自立力 対応力 積極性 意志決定力 身体性
- 情報活用能力** :課題解決のために知識や情報を活用し、論理的に考える力
情報収集力 情報分析力 批判的思考力 論理的思考力
- 創造力** :新しい考え、行動、表現等を創り出す力
発想力 表現力 想像力 感じる力

3つの重点目標

学校教育目標	感謝	自立	貢献
重点目標	円滑な人間関係を築くスキルを持つ	自ら課題を見だし、適切な判断の下、行動する力を持つ	社会貢献する気持ちと行動力を持つ
重点目標に対する方策	<p>1道徳教育の充実と授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> □ローテーション道徳などを取り入れ、全職員で生徒の心の耕しに取り組む □全ての生徒が認められ、安心感のある学びの集団づくりを確立する □生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導 <p>2地域や異校種連携やボランティア活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □地域コーディネーターやSCとの連携 □外部人材を活用した諸活動 <p>3学校組織による取組の充実と広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> □行事等を活用した人間関係づくり □HPや学校だより、そして学校運営協議会、ミニ集会等での広報 	<p>1道徳教育の充実と授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> □全教育活動において道徳教育を推進する中で、適切な判断をする力、そして行動する力を身につけさせる □ICT等を有効に活用し、自ら課題を見だし、解決する問題解決型の授業実践を重視する <p>2地域や異校種連携やボランティア活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □外部人材の積極的な活用 □地域コーディネーターとの連携 <p>3学校組織による取組の充実と広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> □計画的な研究(研修)の実施 □HPや学校だより、そして学校運営協議会、ミニ集会等での広報 	<p>1道徳教育の充実と授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> □教科横断的な視点から、各教科、諸活動での連携や協力をはかり、全教育活動において道徳教育を推進する □地域人材や関係機関を活用した授業実践 <p>2地域や異校種連携やボランティア活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> □貢献隊活動(ボランティア)の実施 □幼保小、高校、高齢者福祉施設・自治会等との交流教育 <p>3学校組織による取組の充実と広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> □地域コーディネーターを軸とした協働体制づくり □HPや学校だより、そして学校運営協議会、ミニ集会等での広報
期待する成果	<ul style="list-style-type: none"> □論理的思考を基に、探究的に学ぶ姿勢を持つ生徒を育成することができ、学校は、新たな課題を見出し、課題解決に向けた次年度のカリキュラムづくりへ動くことができる。 □地域学校協働活動が活性化し、学校を含めた地域が「一体になって地域をつくる」意識や、その活動の気運が高まる。 		